

## 財 産 目 録

平成30年03月31日 現在

1：法人会計

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>I 資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
局) 行) 合)	現金預金 普通預金(郵便)	中松郵便局	—	運転資金として	—	6,446,392
	普通預金(肥後銀行)	肥後銀行高森支店	—	運転資金として	—	43,880,129
	普通預金(農協)	阿蘇農協阿蘇南中央支所	—	運転資金として	—	3,041,048
	普通預金(信用組合)	熊本県信用組合高森支店	—	運転資金として	—	2,759,986
	小計					
事業未収金	熊本県国民健康保険団体連合会他	—	2、3月分介護報酬他	—	—	39,945,173
前払費用	全国社会福祉協議会他	—	平成30年度の保険	—	—	537,176
流動資産合計						96,609,904
<b>2 固定資産</b>						
<b>(1) 基本財産</b>						
定期預金	阿蘇農協阿蘇南中央支所	—	寄附者により社会福祉事業に使用することが指定されている	—	—	3,000,000
基本財産合計						3,000,000
<b>(2) その他の固定資産</b>						
車輦運搬具	マイクロバス(トヨタ)他11台	—	利用者送迎用	36,460,449	35,663,917	796,532
器具及び備品	パソコン、音響機器、業務用冷凍冷蔵庫他	—	業務で使用	10,529,098	9,049,596	1,479,502
退職手当積立基金預け金	全国社会福祉協議会	—	全国社会福祉団体職員退職手当積立基金の掛金として支払済の預け金累計額	—	—	71,945,900
退職給付引当資産	熊本県社会福祉協議会	—	熊本県民間社会福祉事業従事者退職共済事業の掛金として支払済の掛金累計額	—	—	13,141,789
運営財産積立資産	定期預金 肥後銀行高森支店	—	将来における介護保険事業の 人件費のために積み立てている定期預金	—	—	20,000,000
	普通預金 阿蘇農協阿蘇南中央支所	—	将来における介護保険事業の 人件費のために積み立てている普通預金	—	—	20,797,779
小計						40,797,779
差入保証金	リサイクル預託金	—	将来車を廃車する時に必要な費用	—	—	19,990
その他の固定資産合計						128,181,492
固定資産合計						131,181,492
資産合計						227,791,396
<b>II 負債の部</b>						
<b>1 流動負債</b>						
事業未払金	3月分水道光熱費他	—		—	—	10,189,171
職員預り金	3月分社会保険料他	—		—	—	2,766,099
流動負債合計						12,955,270
<b>2 固定負債</b>						
退職給付引当金	将来支給する退職金のうち、平成29年度末までに発生していると認められる金額	—		—	—	85,087,689
固定負債合計						85,087,689
負債合計						98,042,959
差引純資産						129,748,437

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。  
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。  
また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輦運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輦番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。